

(NPO法人) 岡山県樹木医会会報

『樹来 July』

第6号 (令和元年9月)



横川のムクノキ
岡山県美作市滝宮北川

【目次】

1. **ごあいさつ**
 2. **令和元年度事業予定**
 3. **平成30年度事業報告**
 4. **研修会の報告**
 5. **トピックス**
 6. **新樹木医の自己紹介**
 7. **図書紹介**
 8. **会員名簿および賛助会員名簿**
-

1. ごあいさつ

副理事長 大賀 哲哉

NPO 法人岡山県樹木医会が発足し、早いものでもう1年が経ちました。

NPO 発足までは役所に提出する設立申請書類作成や法人登記など、不慣れな書類作成で大変苦勞しましたが、皆さんのお力添えもあり、やっと設立にまでこぎつくことができました。

世間一般に樹木医を、少しでも皆さんに知っていただけるようホームページの新規作成や、今流行のフェイスブックにも登録し、少しずつではありますが情報発信を行っています。

まだまだ樹木に関する問い合わせや相談は少ないですが、年間に数回開催する予定の樹木に関する研修会や講演会へ、一般の方にもご参加いただけるようなご案内や、活動情報などを広報していきたいと考えております。

また樹木医本来の活動である樹木の保護、治療など事業受注については、公共事業を実施している行政組織にあまり認知されておらず、芳しくないのが現状です。これを打破するため当 NPO 法人が公共事業の一般入札に参加できるよう、本年度入札審査を受ける準備を現在行っているところです。

樹木に関するエキスパート集団であるこの NPO 法人が、少しでも広く一般に認知され、活動の場が広がりますよう、微力ではありますが副理事長として活動して参りますのでよろしく願いいたします。

2. 令和元年度事業予定

- (1) 令和元年 5月26日(日) 通常総会(岡山ふれあいセンター)
- (2) 令和元年 9月 8日(日) 午前 井上邸サカキ(樹齢約450年) 樹木診断
午後 岡山県立大学校内カイノキ根系誘導治療
樹木医 CPD 対象研修
- (3) 令和2年 1月 新年互礼会及び新規会員歓迎会

3. 平成30年度事業報告

- (1) 平成30年 7月 1日 岡山県緑化推進協会に成果品提出(岡山県の巨樹・老樹・銘木)
- (2) 平成30年10月19日 井原市役所へ相原公園サクラ治療見積提出
- (3) 平成30年11月 9日 瀬戸内市樹齢150年ソテツ診断
- (4) 平成30年11月18日 IPU 環太平洋大学にてシラカシ診断、及び調査書提出
- (5) 平成30年11月26日 研修会「公園における樹木の診断・調査」(倉敷市酒津公園)
- (6) 平成31年 1月 6日 新年互礼会開催(サンビーチ岡山)

4. 研修会の報告

NPO法人岡山県樹木医会が誕生して初めての研修会を、平成30年11月25日（日）倉敷市酒津公園にて開催しました。

今回の研修は、平成29年9月に国土交通省から「都市公園の樹木点検・診断に関する指針（案）」が公表されたことに伴い、この指針に沿った公園樹木の診断がスムーズ進められることを目的に実施しました。

参加した樹木医（賛助会員等含む）は総勢15名。6グループに分かれてサクラ、クロマツなど6種類計30本について樹勢・外部損傷等を確認。診断の結果、機器診断によるより精密な診断が必要なものや枯れ枝の落下が懸念されるものなどが確認されました。



樹木診断の様子

当日は、休日ということもあり、家族連れを含む大勢の利用者で賑わっており、枯れ枝の落下や倒木での事故の可能性も懸念されるどころです。

先般発生した香川県まんのう公園のマツ大径木の倒木事例に見られるように、一步間違えば人命に関わる案件につながる可能性もあります。「樹木を守ることは人命の安全を確保する」にも繋がるのだと、そんなことをふと思い起こさせる研修会となりました。

なお、診断の結果については、公園管理者である倉敷市公園緑地課に報告を行っています。

（文責：梶原）

5. トピックス

(1)岡山市の入札参加資格申請について

令和元年8月7日付けで、岡山市の入札参加申請（役務、コンサルタント業務等）が受理されました。NPO法人岡山県樹木医会として岡山市からの業務受託が可能となり、街路樹や公園樹木の診断、治療など、公共的な業務にも積極的に樹木医のスキルを活かした社会貢献ができるのではと考えています。

(2) NPO法人岡山県樹木医会のヘルメット

樹木調査、治療といった作業を実施するにあたり、各樹木医が責任感をもって安全に作業が行えるよう、NPO法人岡山県樹木医会のヘルメットを作りました。

各ヘルメットには主任者を意味する2本線を入れている他、理事長、副理事長、事務局長は3本線としています。また、現場での視認性を高めるため黄色にしています。



6. 新樹木医の自己紹介

この度、日本樹木医会岡山県支部に入会しました、第 28 期 樹木医登録番号：No.2792 大熊紗織（オオクマ サオリ）と申します。

現在は市内の造園会社である株式会社山都屋に勤めています。出身は福岡県の久留米市で、福岡の普通科高校を卒業後に宮崎大学の農学部森林緑地環境科学科に進学しました。大学では森林生態学・造林学・樹木学などを主に専攻し、大学演習林に通い詰めていました。アラカシ・イチイガシ・ウラジロガシ・ハナガガシの発芽と実生の成長を調査しつつ、演習林内の他の動植物を観察していたら、ますます「木っておもしろいな」と思い、樹木医の仕事ができる現在の会社に就職しました。

まだまだ樹木医としても社会人としても未熟者ですが、研修会や関係の学会などに積極的に参加していこうと思っていますので、よろしくお願いします。

7. 書籍紹介

○「森林生態学」

石井弘明（神戸大学大学院 農学研究科）編集代表

A5 版 184 頁 定価（3,200 円＋税）朝倉書店

→様々な植物・動物・微生物とそれらを取りまく環境を含めた森林生態学の教科書。

→多数の図表と共にわかりやすく解説。

○「生物多様性と地球の未来」

ジョナサン・シルバータウン編・太田英利 監訳・池田比佐子 訳

B5 版 192 頁 定価（3,400 円＋税）朝倉書店

→生物多様性の起源や生態系の特性、人間との関わりや現在の様々な問題点について、豊富な写真や図を交えてコンパクトに解説。

→自然保護や環境問題に関わる方・関心の深い方に。

○「造園実務必携」

藤井英二郎・松崎 喬 編集代表

四六判 528 頁 定価（8,200 円＋税）朝倉書店

→造園の計画・設計から管理・運営まで必要となる基本的な考え方と技術をまとめた実務者必携の一冊。

○「図説 日本の植生」

福嶋 司（東京農工大学名誉教授）編著

B5 判 200 頁 定価（4,800 円＋税）朝倉書店

→日本における植物群落を網羅し、生態と分布を両軸に、平易に解説。

→日常の身近な景観や旅先で出会う風景を読み解く手引きとして。

→植物生態の基礎を学び、生物・環境学習の資料としても。

8. 会員名簿及び賛助会員名簿

登録番号	登録期	氏名	役職・委員
340	5期	國忠 征美	理事長
2465	25期	大賀 哲哉	副理事長
1141	14期	魚井 聖一	理事
1314	15期	時光 邦憲	理事
817	11期	片岡 栄一	理事
2666	26期	山崎 真理	監事
743	10期	古城 富士夫	社員
1621	18期	石部 友弘	社員
1856	20期	猪 雅人	社員
2004	21期	小林 智	社員
2169	22期	中野 聡	社員
2347	24期	岡坂 一司	社員
2503	25期	重廣 一成	社員
2356	24期	梶原 利廣	社員
2792	28期	大熊 紗織	社員

顧問	氏名
	千葉 喬三

賛助会員

<個人>	<法人>
青木 浩平	(株)武田芳翠園
武田 浩晃	(株)山都屋
森田 宜嗣	(株)山本造園
寺内 忠	(株)小山庭苑

事務局 〒702-8001 岡山市中区沖本 580-10 株小山庭苑 樹木医 片岡栄一
